

～昨日の風 明日の風～ 経営コンサルタント 独白録

[第88回] 2020年の正体～レス時代の始まり～



戸敷 進一

1956年生まれ、宮崎県出身の経営コンサルタントで、㈱経営改善支援センター(福岡市、URL <http://sien.co.jp/>) 代表取締役。業種を問わない「組織活性化」の専門家で、全国300社以上の企業の活性化を指導。全国の商工会議所や企業などからの依頼で講演活動もおこなう。明確で分かりやすい表現で驚くほど短期間に「組織」を変えるのが強み。

また、帝国データバンクの契約コンサルタントとして九州各地の企業を中心に多くの実績を上げている。

激動の2020年が終わろうとしています。今年の初めには誰も想像できなかった一年でした。世界中を混乱に陥れた新型コロナウイルス感染症。国内では今年1月15日に最初の感染者が確認され、2月中旬から患者は次第に増加していきました。現在は第3波が猛威を振るっています。国内外の往来が途絶え、人が集まることを禁じられ、まったく新しい様式が日常を支配するようになりました。

「レス時代」の始まり

「〇〇レス」という言葉があります。コードレスなどと言う使い方がされます。レスとは「〇〇がない」という形容詞です。2020年以前はシュガーレスやカフェインレスなど「もの」につけられ、新たな価値観が生まれました。

ところが2020年になるとものではなく仕組みについて多くのレスが生まれました。「出張レス」「通勤レス」「対面会議レス」「対面授業レス」「対面営業レス」「キャッシュレス」「観客レス」……。今まで当たり前だと考えていた行動様式が軒並み否定されてしまいました。無観客の大相撲やプロ野球の試合など誰も想像したことがありませんでした。

結果として、予想もしなかったような出来事が続出してしまいました。今期は赤字など想像もできなかったANAが5100億円、JALが最大で2700億円、JR東日本が4100億円、JR西日本が2400億円の赤字を見込むほか、HISは2020年10月決算で250億円の最終赤字となりました。国の根幹を支えるべきインフラ部門ですら収益を上げることができなかったのです。教育部門でも、対面授業の代わりにWebを活用した授業が始まり、学校教育の仕組みも一変しました。テレワークが提唱され、在宅勤務が当たり前となった業種も出てきました。IT企業など東京の都心に構えていたオフィスを捨て、地方に拠点を移したところもあります。こうした出来事が凝縮されたのが2020年でした。

元の世界には戻れない!?

ワクチンが普及し、新型コロナウイルスを制圧することができれば以前のような世界に戻れるのかと言うことに関しては懐疑的です。象徴的な話は、JR東日本社長の会見での言葉です。

「たとえコロナの影響がなくなったとしても、

公共交通機関が以前のような繁栄を取り戻すことはない。すでに生活様式や、ニーズが変化している」。レス時代が始まっているので、出張や通勤が大幅に減るのです。それを受け鉄道は終電の時間を繰り上げ、航空会社は運行する本数を大幅に減らしました。これらは簡単に回復することではありません。

従来型思考の限界とこれから

国が急激な経済の低下を恐れ、公的資金のほか民間金融機関が資金を大量に注ぎ込んだことから、一時的に社会は平穏に見えています。追加の補正予算も組まれました。しかしそれらは一時的なものに過ぎず、明確な形で時代変化が起こったのです。

もし、以前の世界が戻ってくると信じるとすればそれは楽観的に過ぎるかもしれません。今まで当たり前だと思っていたこと、正しいことだと思っていたこと、不可能だと思っていたことがたやすく現実のものとなって目の前に広がっているのです。そのことに気づいていないとすれば、市場も個人も次の時代の中では生き残っていけないのかもしれません。M&A市場も「売りが7割・買いが3割」と言われるほど経営環境が変化しています。後継者育成も以前のような安穏とした心構えでは成功することは難しいのではないか。

2021年からは一気に若年労働人口が減り始めます。団塊の世代が70歳代に突入しています。社会の枠組みが変化する中で、それを超える変化が加わりました。従来型思考の限界が顕在化した年でした。組織としてどのように戦うのか、次の時代を支える人材をいかにして育成するのか、新しい技術をどのように獲得していくのか。企業組織が直面している問題は全く新しい局面を迎えていきます。

本年も大変お世話になりました。組織をどのように活性化していくのかという技術や方法もまた変化します。弊社もその流れについていけるように精進したいと考えております。ホームページや会員サイトもリニューアルしました。来年もよろしくお願ひいたします。皆様どうぞ良いお年をお迎え下さいませ。